

## 県政への反映状況（平成28年度「県政への提言」）

<平成28年度に取り組んだもの及び平成29年度に取り組む予定のもの>

### ● 移住者の支援について：整理番号3

「岡山に来てよかった」と思える移住者が増えるよう、移住後まで支援する仕組みを考えてほしい。

⇒ 地域での移住者を受け入れる体制づくりを促進するため、平成29年度から、地元町内会など一体となって移住者のサポートや受入体制づくりなどに取り組む市町村を支援することとしております。

（中山間・地域振興課）

### ● 被災地の支援について：整理番号9

熊本の震災について、岡山県として災害支援チームを編成し、政府の支援チームに協力要請をしてほしい。

⇒ 災害支援チームなどの人的支援につきましては、国や全国知事会からの要請に基づき、緊急消防援助隊、DMAT（災害派遣医療チーム）、DPAT（災害派遣医療チーム）、保健師チーム（健康相談等）など、必要な人的支援を実施しました。

（危機管理課、保健福祉課、人事課）

### ● 吉備路自転車道について：整理番号25

吉備路自転車道について、岡山側の起点、総社側の起点が良く分からない。途中のルートが分かりにくい。岡山と総社の起点にインパクトがほしい。全分岐箇所の路面に矢印がほしい。距離表示があれば面白い。名所等の案内板やサイクリングロード全体の概要案内板があれば良い。休憩ポイントがあれば良い。

⇒ 吉備路自転車道については、平成29年度に迷走箇所の改善やさらなる魅力向上のため、路面標示や案内看板等のハード整備とルートマップやHP作成等のソフト対策を行っていく予定としています。

（道路整備課）

### ● 外国人に対応した防災対策等について：整理番号28

海外からの観光客が増えているが、災害時に避難所を案内する外国語の案内地図（外国語の案内看板、観光パンフレットの配布）と避難所における外国人対応のマニュアル作成が必要ではないか。

⇒ 「外国人住民のための防災ガイドブック」を英語、中国語、韓国語、ポルトガル語の4カ国語で作成していましたが、平成28年度は、新たにベトナム語版を作成しました。また、平成29年度中には、岡山国際交流センター内に、大規模災害発生時に在住外国人等への支援の拠点となる「災害時多言語支援センター」（仮称）を設置する予定としています。

（国際課）

● 用水路転落防止対策について：整理番号 41、70、76、130

・岡山県は、用水路で死ぬ人が他県の約6倍という記事を見た。柵を作るべきだ。柵は子どもや幼児が落ちないように金網方式にすべきだ。お金が無いならLED方式の街灯にすべきだ。

・用水路に着脱式の柵を付けてほしい。年に数回用水路の掃除が必要なのであれば、着脱式の鍵付きガードパイプが各社から販売されているのでそれをつけてほしい。

・用水路の転落防止対策のため、県は市町村を支援する形で予算を確保してほしい。

・用水路転落防止に対する要望は多く、機関誌に岡山の悪い事例が大きく掲載された。頻繁に事故が起こる場所は柵が必要であり、それ以外は、用水路に沿って、道路の端に色を付け注意を促すことや、夜間対策に蛍光塗料の使用や光を埋めるなど、県と県警が連携し対策を進めてほしい。

⇒ 用水路等への転落防止対策については、平成29年度に、優先的に対策を行うべき箇所や対策工法を示したガイドラインを策定し、県や市町村の効果的な対策につなげることをとしています。

(道路建設課)

● 天神峡トンネルについて：整理番号 59

井原市芳井町の天神峡トンネルが、7月31日に開通した。このトンネルの開通により、旧道にある名勝の天神峡への行き方がわかりづらくなっている。観光客のための案内標識の整備はきちんとしていただきたい。また、トンネルの入口に全長を知らせる案内板や、ライト点灯を呼び掛ける注意喚起板が設置されていない。

⇒ 平成28年度に、ライト点灯を呼び掛ける注意喚起の看板や、歩行者・自転車の通行方向を誘導する看板を設置しました。また、観光案内看板設置などについて、今後、井原市をはじめ関係機関と協議を行い、実施する予定としています。

(道路建設課、道路整備課)

● アンテナショップの活用について：整理番号 67

アンテナショップのさらなる活用法として「体験学習・体験ツアー、移住・就農相談会」を実施してはどうか。

⇒ アンテナショップでは、平成27年度から子育て世代等の移住座談会を開催しています。平成28年8月には、仕事の都合などで昼間の相談に来られない方を対象にナイター移住相談デスクを開催し、10月からは毎月1回定期的に開催しました。平成29年度も毎月1回の開催を予定しています。

(中山間・地域振興課、農産課、マーケティング推進室)

● ジカ熱対策について：整理番号 77

ジカ熱についての報道があり、未対策の自治体に岡山県があった。他の都道府県は何らかの対策を行っているようだ。諸事情があるとは思いますが、一過性のものと捉えずに対策を講じてほしい。

⇒ 当該報道は、国の対策指針に基づく対応の実施状況を報道されたものであり、本県では、国が対策指針を示す前から蚊対策を実施していることから、国の調査上は未対策となったものです。本県では、既に国の指針以上の対策を実施してきたところであり、今後は、これまでの対策の成果として作成した「蚊防除対策ガイドライン」を活用し、普及啓発に努めることとしています。

(健康推進課)

● 英語教育について：整理番号 1 1 2、1 6 7

・幼少期から生活の中で英語に触れる機会を設け、英会話ができる人材を増やしてほしい。

・岡山県として、英語教育に全力を挙げてほしい。岡山の学校を出たら、外国人と親しく、英語でコミュニケーションが取れる様な教育をお願いしたい。英語が得意でない教師の負担にならないカリキュラムも大事で、英語の授業は、評価も含めて、専門の指導者に任せるのが良い。

⇒ 平成 2 9 年 3 月に策定した、県政推進の羅針盤である「新晴れの国おかやま生き生きプラン」では、グローバル人材育成を戦略プログラムとして新たに位置づけ、子どもたちの英語力の向上と、国際的に活躍できる人材の育成等に取り組むこととしています。平成 2 9 年度からは、新たに英会話スクールなどを活用した研修会の実施や指導力のある退職教員を英語指導エキスパートとして学校に派遣するなど、教員の英語指導力の向上を図る取組を実施するとともに、ネイティブ・スピーカーの職員採用や中学生の英語 4 技能（聞く・話す・読む・書く）を測定する民間試験の実施といった子ども達の英語力向上のための取組を実施することとしています。また、グローバル人材の育成の一つの手段として留学を促進することとしており、学生の留学への関心を喚起するための留学促進セミナー等の開催も予定しています。

(教育委員会、国際課)

● 岡山県生涯学習大学について：整理番号 1 2 1

知事が学長をされている岡山県生涯学習大学について、30 単位を修得すると修了証が発行されるが、対象が岡山県在住か在勤となっており、在学は入っていない。対象者に岡山県外在住の方もいれていただきたい。

⇒ 岡山県生涯学習大学の受講対象者については、県内在学者も対象であることが分かるようにホームページ等の表記を修正いたしました。

(教育委員会)

● 合同面接会について：整理番号 1 2 4

合同就職面接会には、企業はたくさん来ているが生徒が少ない。説明会に参加できる機会はあるが、座っているだけで終わる企業もある。大型スクリーンなどで会社の PR を映すなど、時間を有効活用してはどうか。

⇒ 平成 2 9 年 1 月にコンベンションセンターで実施した「おかやま就職面接会」で

は、全企業（30社程度）が自社の魅力をPRするための時間を設けました。今後とも、規模に応じた効果的な手法で合同就職面接会を実施してまいります。  
(労働雇用政策課)

● 県道倉敷美袋線の歩道について：整理番号140

県道倉敷美袋線において歩道が途切れている部分があり、危険なので早急に歩道をつなげてもらいたい。

⇒ 当該箇所については、現地を確認したところ、危険な状況が見受けられたため、平成29年度中に対応を予定しています。

(道路整備課、道路建設課)

● 岡山空港の横断歩道の照明について：整理番号157

岡山空港の第4駐車場への歩道と市道が交差する横断歩道の照明が暗く、車で空港から左折して市道へ出る場合、車内から歩行者が見えにくい。

⇒ 歩行者のさらなる安全確保のため、市道管理者とも協議しながら、照明灯の増設等について検討を進めています。

(航空企画推進課)

● 包装紙等でのPRについて：整理番号169

岡山の玄関である岡山駅で、お土産を購入した際の袋がレジ袋のような無地のものだった。岡山の宣伝になる包装紙や紙袋を作成し、駅構内等で使用することを検討してほしい。

⇒ 平成29年2月に開催された東京マラソンEXPOにおいて、岡山マラソンと県をPRするデザインによる紙袋を制作し、関連資料とともに、来場者への配布を行いました。

(公聴広報課)

● 認定保育園の建設について：整理番号172

比較的利用料金の安い認定保育園の新たな建設を検討すべきだ。

⇒ 平成28年10月時点で、県内10市町で794人の待機児童が発生するなど、引き続き保育所等の受け皿拡大が必要な状況が続いています。

受け皿拡大に伴う保育士の確保のために、平成29年度からは「保育士・保育所支援センター」を設置し、潜在保育士の掘り起こし、登録や復職に向けた保育実習等の支援のコーディネートを行い具体的な復職につなげるとともに、保育士からの相談対応や事業主による「魅力ある職場づくり」を進め、離職者の減少を図っていくこととしています。

(子ども未来課)

● AEDの周知について：整理番号178

AEDの設置場所を市町村広報紙等で周知してほしい。

⇒ 平成29年3月に市町村長に対し、AEDの設置場所について、広報紙等による積極的な周知を依頼しました。

(医療推進課)

● 中山間地の地域づくりについて：整理番号181

「中山間地の地域づくり」のために、県内大学に単位を付与する「中山間地体験講座」を設けてはどうか。

⇒ 平成29年度からは「おかやま元気！集落」における各種課題について、地域や行政と大学の研究室等が協働して課題分析、解決方策の立案を行う事業を実施することとしています。

(中山間・地域振興課)

● ガン教育について：整理番号194

癌と共に生きる社会に関する教育を学校教育（公教育）で行うことが必要ではないか。

⇒ 平成29年度は第2次岡山県がん対策推進計画の見直しを行うこととしており、ご意見も参考にしながら、計画内容の検討をさせていただきます。

(医療推進課)

<平成27年度に取り組んだもの及び平成28年度に取り組む予定のもの>

● 後楽園の芝生広場について：整理番号5

後楽園南側の芝生広場を条件付きで開放してはどうか。城などの景色を楽しめない。

⇒ 平成27年度の取組状況

後楽園では、後楽園南側の芝生広場（東広場）からの景色を楽しんでいただくため、幻想庭園時にはイベントなどを実施しております。また、平成28年度からは、飲食施設の設置を含めた東広場等の有効活用策についても調査を行う予定としています。

⇒ 平成28年度の取組状況

平成28年度からは、飲食施設の設置を含めた東広場の有効活用策についての調査を実施しており、平成29年度も引き続き検討を行うこととしています。

(都市計画課)

● 後楽園への飲食店等の誘致について：整理番号29

後楽園内におみやげや食事の店の誘致をお願いしたい。

⇒ 平成27年度の取組状況

平成28年度に賑わい創出事業として、後楽園への飲食施設の設置を含めた東広場等の有効活用策について調査を行う予定としています。

⇒ 平成28年度の取組状況

平成28年度から、賑わい創出事業として、東広場の有効活用策についての調査を実施しており、その調査の中で、後樂園への飲食施設の設置を含めた検討を行うこととしています。

(都市計画課)

● 蚊対策について：整理番号34

岡山の観光地として、後樂園は有名だが夏は蚊が多い。蚊を媒介とした感染症の予防のためにも薬剤散布や虫よけ対策が必要だ。

⇒ 平成27年度の対応状況

平成27年度から、専門家の助言のもと、園内の蚊の発生状況を確認し、必要に応じ、蚊の発生防止のための対策を行っています。平成28年度は、引き続き発生状況の確認を進めるとともに、蚊の発生予防に向けて、より効果的な対策を検討し、実施することとしています。

⇒ 平成28年度の対応状況

平成27年度と28年度に専門家の助言のもと、園内の蚊の発生状況の確認や対策を行い、その成果を活用して「蚊防除対策ガイドライン」を策定しました。ガイドラインについては、後樂園を含め、観光施設等への周知に努めています。

(健康推進課、都市計画課)

● アンテナショップについて：200

アンテナショップで、岡山の製菓会社や養蜂場の商品を取り扱ってほしい。また、備前焼で岡山の地酒を飲ませて欲しい。

⇒ 平成27年度の取組状況

アンテナショップの取扱商品については、幅広く出品を募っているところであり、価格や数量等条件が合うものから、対応してまいります。また、2階の「ビストロももてなし家」での備前焼お猪口等の導入に向け、現在、調整しているところです。

⇒ 平成28年度の取組状況

平成28年秋から、アンテナショップ2階の飲食店「ビストロカフェももてなし家」において、熱燗をご希望のお客様に、備前焼お猪口と徳利で岡山の地酒を提供しています。

(マーケティング推進室)

● 県道の道路案内標識について：207

一般県道下原船穂線の道路案内標識が、道路の進行方向に逆らう案内表示になっている。

⇒ 平成27年度の対応状況

当該箇所道路標識の表示地名は、設置した倉敷市と調整し、平成29年度中に訂正を行う予定としております。

⇒ 平成28年度の対応状況

表示内容を含め、設置した倉敷市とも調整し、平成29年度中に訂正を行う予定と  
しています。

(道路整備課)

<平成25年度において、「検討中」としたもの>

● 犬猫の殺処分廃止について 整理番号354

野良猫の不妊手術の支援をお願いします。

⇒ 平成25年度対応状況

野良猫対策については、関係者等から情報収集するとともに、具体的な取り組みに  
ついて、今後、検討会などで協議します。

⇒ 平成26年度の対応状況

野良猫対策について、ボランティア団体等と検討会を開催し、今後の方針を協議し  
ているところです。

⇒ 平成27年度の対応状況

ボランティア団体等と野良猫対策等についての検討会を定期的を開催するなど、引き  
続き、今後の方針を協議しているところです。

⇒ 平成28年度の対応状況

野良猫の不妊手術による殺処分頭数減少についての効果が明確となっていないこ  
とから、不妊手術の支援を県が行うことは困難ですが、引き続き効果的な対応につい  
て、情報収集等に努めてまいります。

(生活衛生課)